

● 主な内容 ●

奈良女子大学との協定	2
加太小との交流	5
7月のイベント	6
かわかみことば	18・19

川上宣言

一、私たちが川上は、かけがえない水がつくられる場に暮らす者として、下流にはいつもきれいな水を流します。

(川上宣言は全部で5つの項目になります。毎号1項目ずつ掲載していきます。)

広報かわかみ

発行 奈良県川上村
編集 川上村広報編集委員会
〒633-0394 奈良県吉野郡川上村大字迫1-3-5 番地の7
TEL 0746-15210111
ホームページアドレス <http://www.vill.kawakami.nara.jp>
メールアドレス soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp

平成29年8月10日発行

蜻蛉の滝

写真：川上小学校6年 貝谷 太一くん

滝の「動」と岸壁の「静」の調和を、見上げるアングルで力強く切り撮った作品。
[評] 百々 武氏

これは、7月22日(土)に行われた写真教室で撮られた1枚です。この他にも児童たちが撮った写真は後日、道の駅などの施設に展示される予定です。



奈良女子大学と連携協定を締結！

7月10日（月）、川上村は奈良女子大学との協働連携に関する基本協定を締結しました。これは川上村と奈良女子大学が協働して相互の資源を持ち合い、地域の課題に迅速かつ適切に対応し、活力ある地域社会の形成と発展に寄与することを目的としたものです。役場第一会議室にて行われた調印式では、栗山村長、今岡学長、立会人として春増議長がそれぞれ協定書に署名しました。

今回の協定は、昨年8月に同じく村と包括連携協定を締結した株式会社南都銀行の北専務が、栗山村長に今岡学長を紹介して下さり、その後何度も協議を重ねて実現したものです。

奈良女子大学の学生たちは、地域との交流を通じてより実践的な教育・研究を行うことができ、村は大学の教員や学生の持つ知識・技術を提供してもらうことで、地域の活性化や課題解決に向けて尽力していきます。現時点での具体的な連携内容は次のようなものです。

地域の健康活動に関すること

昨年度、前述の星野氏を講師に招き、宮の平区にて健康運動講座を実施しました。これは村民の健康意識の向上と、それに伴う健康寿命の延長を目的としたもので、今後も同区だけにとどまらず、村内全域で実施していきます。

地域の産業振興に関すること

川上村独自の特産品の共同開発、特に「食べ物」に関するもの開発を、同大学の教員や学生の専門的な見地から多様な意見を取り入れ、協働で行っていきます。

自然および水環境に係る

教育研修に関すること

川上村での木や水などの自然に触れる研修を通じて、自然と共存しそれを大切にする日本古来の精神を学んでもらいます。

毎年8月に川上村で実施している剣道交流大会へ、奈良女子大学の学生が運営スタッフとして参加されています。これはもともと村と関わりのある同大学の星野聡子准教授が中心となって行っているもので、このような地域の活性化に付与する活動を今後も継続し、行っていきます。

現在、日本語を学んでいるベトナムやドイツなど海外の女子学生を、サマープログラムの一環として、川上村で教育研修を行うことを計画しています。

コメント



栗山 忠昭 村長

今回の協定締結により新たなつながりが生まれたこと、それも奈良女子大学という名門との協定でこれほど心強いことはない。村の「資源」を世に出すことは、村民の自信と誇りにもつながり、村を物語る大切な方法である。中でも特に「食」に関する資源の発信を強化するべく、教員や学生のみなさんの知恵をお借りしたい。



川上村の豊富な資源と奈良女子大学の研究成果

や知見が融合して、村の新たな魅力の想像につながることを期待する。

南都銀行としても、村の発展、地域経済の発展という共通の目的を達成するため、今後とも力を合

わせて取り組んでいきたい。
(取締役頭取 橋本 隆史氏 祝電代読)

川上村に来て、木や川に対する深い愛情を持っているという印象を受けた。これらは日本のふるさとを象徴するもので大切にしていかなければいけない。本学の学生には村との交流を通じてこの精神を学び、また現場の実状を体感してもらいたい。そして村には本学の学生や教員の持つ知識や技術をおおいに活用してもらい、お互いに支え合う良い関係を築いていきたい。



奈良女子大学
今岡 春樹 学長

今岡学長のお話を聞いて、「三尺三寸の箸」の話を連想した。極楽や地獄のお箸は三尺三寸(約1メートル)もの長さがあり、自分一人では食事をとることができず、互いに食べさせ合うことで初めて満腹になることができる。この度の連携協定も同様に、互いを思い合ってこの関係が末永く続いていく事を願う。



南都銀行
公務・地域活力創造部
木村 茂浩 副部長

奈良県川上村と奈良女子大学との協定締結に関する基本協定書
奈良県川上村(以下、「甲」という。)と国立大学法人奈良女子大学(以下、「乙」という。)とは、甲乙双方の連携に関して、以下のとおり、連携協定を締結する。
(協定の目的)
第1条 本協定は、甲と乙が相互の連携促進と協定により、大学の「知」を研鑽し、地域の発展に貢献かつ連携に努め、互に互に地域社会の形成と発展に寄与することを目的とする。
(連携等を行う事項)
第2条 甲と乙は、前条の目的を達成するため、次に掲げる分野について連携・協力を行う。
(1) 地域活性化に関すること(奈良交際大会への参加及び地域との交流促進)
(2) 地域の産業振興に関すること(住民の働きづくりの支援)
(3) 地域の観光振興に関すること(特産品振興開発への支援)
(4) 自然及び水環境に係る教育研究に関すること
(5) その他、前条の目的を達成するために必要と認める事項
(秘密保持)
第3条 本協定に基づき、甲及び乙が知り得た情報については、それぞれ秘密を保持する。ただし、事前に相手側の承認を得た場合は、この限りではない。
(有効期間)
第4条 本協定の有効期間とは、締結の日から平成30年3月31日までとする。ただし、有効期間満了の日の1ヶ月前までに、甲乙の一方または両方から、書面により、協定の改定を申し入れがないときは、平成30年4月1日から1年更新するものとし、その他も同様の手続きとする。
(協定事項)
第5条 甲および乙は、連携等に関する費用等、本協定に定めのない事項ならびに本協定の運用等に当たって生じた疑問に関する事項については、協議解決の原則に従い、その解決を断るものとする。
平成29年7月10日
甲: 奈良県吉野郡川上村大字道1333番地の7 川上村長 栗山 忠昭
乙: 奈良県奈良市 道徳院東町 国立大学法人 奈良女子大学 学長 今岡春樹
立会人: 奈良県吉野郡川上村大字道1333番地の7 川上村副村長 春増 薫

調印された基本協定書

「みんな」でつくる川上村の未来 「源流ツーリズム推進協議会」を設立

7月13日（木）、役場第一会議室にて「第1回源流ツーリズム推進協議会」が開催されました。これは、全国的に注目されている「エコツーリズム」を川上村でも推進していくなかで、水源地の村として都市や平野部の人たちにも「都市にはない豊かな暮らし」に触れてもらいたいという思いを込め「源流ツーリズム」と名付け、村の魅力を発信していく取り組みです。本協議会の委員には、商工会や観光協会などの村内団体はもちろん、住民代表として区長会、有識者として大学関係者、村内でツアーを行っているアウトドア団体などから選出することで、幅広い意見を取り入れてより良い仕組みづくりをめざします。



第1回協議会の様子

「エコツーリズム」とは？

自然・歴史・文化など地域固有の資源を生かした観光を、それらの資源が損なわれないよう適切な保護・保全と同時に成立させることで、「資源の保護・観光業の成立・地域振興」の融合した、持続的な地域の活性化をめざす考え方はです。

特徴としては、地域が主体となって地域ぐるみで取り組むことで、みんなが地域資源の魅力や価値を新たに発見、また再認識するようになり、さらなる質の向上や地元への自信と誇りにつながっていきます。また、人も大きな観光資源となります。旅行者が、参加したツアーのガイドや地域住民との触れ合い



おおたき龍神湖でのカヌーツアー

を通じて、地域の魅力を深く体感できるものとなっています。

今後の展望

現在、川上村ではカヌーやキャンプ等々のエコツアーを実施しています。この先、このような事業を源流ツーリズムとして行っていくうえで、その全体構想を本協議会で作成します。それを国へ提出し、エコツーリズム推進法に基づく審査、認定を受けることで、国からの様々な支援を受けることができるようになります。平成29年度の本協議会の事業計画としては、まずこの全体構想の作成と国への申請が主となります。そして、平成30年度中の認定をめざします。

構想の内容

委員の皆さんから「ツアーの安全性の確保」「川沿い（特に夏場）の路上駐車に対する規制」「ダム湖の利用促進」「地元商店との連携」等に関する意見が上がり、このような課題を踏まえ、本協議会で検討すること、環境審議会など検討することを整理しつつ、構想を作成していきたいと考えています。

私たちが住む「価値ある川上村」をまちの人たちにかにもおもしろおかしく伝えるか、村の次世代に何を引き継ぎ何を残せるか、これらを意識して、一人一人が楽しみながらこの取り組みを進めて行きたいと思えます。



みそづくり体験

吉野川・紀の川流域交流会

7月21日（金）から22日（土）にかけて、和歌山市立加太小学校の5年生15人が川上村を訪れ、川上小学校の5、6年生8人と村内で交流しました。これは水源地の村づくりの一環として、吉野川・紀の川の上下流に住む子どもたちが積極的に交流することにより、自然や風土の中で普段見ている自然の尊さや水の大切さを学び、また団体生活を通して、日常生活におけるマナーや公衆道徳を身につけるという目的で開催しており、今年で17回目を数えます。



初日はまず互いに自己紹介を行い、みんなで昼食をとった後、上多古川に場所を移し、みんなお待ちかねの川遊びを行いました。雨がちらつき、少し肌寒い気候でしたが、そんなことはものともせず、大きな声で笑いながら水をかけあったり、岩場から飛び込んだりして川上村のきれいな川を楽しみました。そんな元氣いっぱいの子どもたちに影響されたのか、雨は上がって晴れ間ものぞき、時間が来てもまだまだ遊び足りないような様子でした。

翌日は蜻蛉の滝周辺（西河）にて、朝から匠の聚主催の「写真教室」が開催されました。匠の聚の職員で写真家の百々武さんを講師に迎え、子ども



たちはカメラの使い方を学びました。

一人一台ずつ手渡された一眼レフカメラを使い、人や生きもの、自然など思い思いの写真を撮っていました。講師の百々さんは「外の世界は被写体も多く、子どもたちの豊かな想像力をより自由に発揮することができる。ファイン



ダー越しにのぞく普段とはひと味違った風景のかたちや変化を意識することで、物事を「捉え・考え・伝える力」を養ってほしい」と語られました。

また、25、26日の両日、今度は川上小の児童たちが加太（和歌山市）を訪れ、海水浴や魚を使った料理教室を体験し、さらなる親交を深めました。

夜の森で過ごすすせいたくなくひととき

あかりの森時間

7月29日(土)、匠の聚(東川)にて「あかりの森時間」が開催されました。匠の聚在住のアーティストが会場を手作りし、普段とは違った匠の聚で、訪れた方をもてなしました。光る風船の演出で来場者をお出迎えし、会場では「飲食ブース」「当てももの屋」「林業バー」「沖縄民謡演奏」が催され、大人も子供も楽しいひとときを過ごしました。



光る風船がおりなす幻想的な風景

匠の聚が、いつも支えて頂いている村民の方々をもてなす時間をつくりたいとの思いからはじまった「あかりの森時間」。このイベントは光・音・遊・食の4つの要素で構成されています。「光」の要素としては、風に揺れる光る風船が来場者をお出迎え。「遊」の要素は、「小川こころ氏によるライブペインティング」、「作家の作品が多数用意された当てももの屋」や「ビー玉ころがし」。「食」の要素は「コンビニ風の飲食ブース」や「沖縄のお酒などが楽しめる林業バー」。「音」の要素では、水源地の川上村と美ら海沖縄を音楽でつなぐ沖縄民謡演奏。普段の匠の聚とは違う空間の演出で、来場者を楽しくもてなし、地域の方々との交流と川上村の価値を共有する場となりました。



ライブペインティング



イベント広場は普段とひと味違う雰囲気!



当てももの屋



ビー玉ころがし



たくさんのご来場ありがとうございました!



こう見えて実は
〇〇歳…



七夕ピアノコンサート Hakuei Kim



コンサート後の握手会

当日は、オリジナル・カバー曲合わせて全12曲を披露し、彼の奏でる繊細かつ力強い音色に会場は酔いしれ、1曲1曲が終わるごとにわれんばかりの大きな拍手が起こりました。また人柄もとても良い方で、曲の合間は軽快なトークで会場をわかせてくれました。当日はCDも販売しており、購入してサインをしてもらった女性は「今日で大ファンになりました。これから追っかけをします!」と少し興奮気味に話してくれました。



7月8日(土)、やまぶきホール(宮の平)にて、人気ジャズピアニストエグゼ.スミ(ハクエイキム)氏によるピアノコンサートが開催されました。同氏は2011年のメジャーデビュー後、国内外で精力的に活動を行っています。リリースした作品は海外からも高く評価されており、コンサートのチケットはいつも完売するほどの人気で、当日もファンの方が遠方から足を運んでくれていました。

夏の祭りの催し



茅の輪越しの「ちびっこ龍幻」



丹生川上神社 夏越大祓式



茅の輪くぐり

曇り空のもとでの開催でしたが、神社には子どもからお年寄りまで多くの人が集まりました。茅の輪は最初、腰につけるほどの小さなものでしたが、時代がたつにつれて大きくなり、罪やけがれを取り除くためにこれをくぐるようになったそうです。音楽奉納には、やまぶきホールでコンサートが終わったばかりのハクエイキムさんも登場し、突如降り出した豪雨の中で1曲演奏してくれました。

コンサートと同日、丹生川上神社上社(迫)では、夏越大祓式・七夕燈籠祭りが執り行われました。正月から6月までの半年間の罪やけがれを祓うため、「茅の輪くぐり」を行い心身が清らかになるようお祈りをしました。また、式典後は七夕燈籠祭として、龍神の形に置かれた燈籠の灯りと共に、和太鼓グループ「ちびっこ龍幻」やコンポーザーピアニストの山川亜紀さんなどが、音楽の奉納を行いました。

かわかもんがゆく。

— 地域おこし協力隊活動記 —



3年という月日は長いようで短い期間です。しかし、「やまいき市3周年の重み」はしっかりと確実に私の中に蓄積されているように思います。

毎週土曜日に西河で開催している「やまいき市」は先輩の協力隊が立ち上げた青空市です。先日7月15日（土）に3周年祭を開催しました。川上村産野菜の販売はもちろん、吉野川紀の川流域の生産者の方、村民の方による手作り品販売など、夏空の下で盛大に開催しました。多くのお客さんに来ていただき、いつもとは違った雰囲気

に包まれた朝市でした。野菜を出荷している村民の方も来ていただき、「しっっかり売ってや〜」と叱咤激励を受けました。

毎週朝市を続けていると売れる日もあれば全然売れない日もあります。単調な事の繰り返しのように見える朝市も、一つとして同じ日がないからこそ、やりがいのある事業なのだと思います。

（岩本寛生）



流域の生産者と村内の出店者、スタッフみんなで記念撮影。



やまいき市3周年イベントの様子です

川上村農業委員会 新委員のお知らせ

前委員の任期満了に伴い、新しい農業委員会委員が村より委嘱されましたのでお知らせします。

（敬称略）

上田 稔一（西河）

大辻 雅夫（高原）

上平 守男（高原）

梶川 五朗（高原）

加藤 正昭（井戸）

榊谷 長碩（武木）

鍵 敬二（中奥）

【問い合わせ先】

農業委員会事務局（地域振興課内）

TEL 52-0111

村づくり塾活動中です！

今後の村づくりについて、学び・考える「村づくり塾」が活動しています！

活動内容は村内見学や講師を招いての講演会、ワークショップや会議などです。

次回定例会議について

と き 9月8日（金）

と ころ 役場第二会議室

内 容 9～11月開催予定の勉強会、村内視察についての検討

勉強会を開催します！

村づくり塾では、村を知るという目的で吉野林業についての勉強会を開催します。

と き 9月21日（木）

と ころ 役場第三会議室

内 容 林業の6次産業化について

講 師 上田 一仁 参与

どなたでもご参加いただけますので、お気軽にお問い合わせください。皆さまのご参加をお待ちしています。

【問い合わせ先】 定住促進課 TEL 52-0111

笑顔キラキラ やまぶき保育園

☆楽しかった、お楽しみ会☆

7月13日(木)、蜻蛉の滝(西河)にて3年ぶりに「お楽しみ会」を行いました。

心配していたお天気にも恵まれ、おうちの方と一緒に元気いっぱい集合した子どもたち。準備体操をして、さっそく川へ：水中のおたまじゃくしや小さな魚を網を使ってすくったり、また少し深くなっている所では、浮き輪を使って泳いだりして川遊びを楽しみました。



冷たくて、とっても気持ちいい～♪



こっちこっち～!!

昼食には、役員のお母さん方が作ってくださったカレーとフランクフルトをいただき「おいしい～!!」とたくさん食べてくれていました。食後は、みんなで順番にスイカ割りをしました。みんなで力いっぱい叩き、ついにスイカが割れると「やった～!!」とみんな大喜び♪朝から川で冷やしておいた甘いスイカをお腹一杯食べました。楽しかった時間はあっという間に終わってしまいました。子どもたちとおうちの方と、みんなで夏の遊びを満喫できた1日になりました。*

清流

俳句を始めて15年になる。病院で『俳句は、ええで。』と言って母は逝った。ひと月後、平成15年2月のある日、村内放送で流れた俳句会のお知らせがいつになく聞き流されず、私の耳にひっかかった。やってみようかと、やまぶきホールの一室に出かけた。ドアを開けるとみんなの目が一斉に私に向けられ、拍手で迎えられた。

やがて、先生に勧められて結社に入った。先生の俳句仲間にも入ってもらい、俳句を作り吟行に出るようになった。野に出て、見たものを俳句にする。畑をしているおじさんと話をしながら出来ることもある。仕事を持っていない身には、気分転換にちょうどよい。この吟行を繰り返していると、草花の名前等を覚えもするが、自然のありようがよく見えて来る。ややもすると人は、人間ありきと考え、動物や自然をないがしろにしてはいないだろうか。見方が変われば、自然は人間よりもずっとおおらかに、孫悟空がお釈迦様の手の内で暴れていたように、何もかも、超

越したものを持っていることに気付く。その恩恵も無尽蔵である。川上村の生活は季語であふれている。毎日目にする季語の数を俳句に作れば、何句出来る事やら：ひとりでも俳句は作れるが句会に出るとまちがいを正してもらえ、先生に指導してもらえ。句を選んでもらえる。

毎週木曜日19時からテレビで夏井いつきが面白おかしく俳句指導をしている。たかが五七五、されど五七五である。俳句は奥が深く、素直な心が必要な座の文芸だ。退職して、自分の時間が出来た男性の方、子育てに一区切り付き、これからの自分の楽しみごとを考えたい。協賛会に電話をして、山吹俳句会の日時を問い見学に来てください。ゴールの見えない楽しい時間を一緒に歩いて行きませう。

前田景子



こんにちは
保健師です

睡眠とお酒



「寝るためにお酒を飲んでいま
す」という声を時々耳にします。
たしかに、お酒には寝つきがよ
くなる効果もありますが、飲む量
が増えないように気をつける必要
があります。睡眠薬代わりに少し
飲んでいても、慣れが生じてどん
どん量が増えていきやすいことが
知られています。なかでも「酔わ
ないと眠れない」という方は気を
付けてください。飲む量が多くな
るとトイレが近くなり、せつかく
眠っていても途中で起きることに
なり、睡眠が浅くなってしまいま
す。また、ストレスが原因で眠れ
なくなっていることもあるので、
お酒の量はもちろんのこと、生活
全般を見つめ直すことも必要かも
しれません。

適量以上の飲酒は、生活習慣病
の発症・重症化の危険因子になる
とともに、睡眠時無呼吸症候群の
リスクを増加させます。(アルコール
の筋肉をゆるめる作用により、
ノドの周辺の筋肉もゆるみ、気道

が狭くなり、酸素を十分に取り入
れることができなくなります。年
齢を重ねるごとに飲む量が増え
ている人、毎日お酒を飲まない
と眠れないという人は、健康が損
なわれている可能性があります。ア
ルコール依存になっていることも考
えられます。その場合、自分だけ
で解決しようとせず、医療機関を
頼ってみてはいかがでしょうか。
いずれにせよ、お酒は「ほどほ
ど」に飲むようにしましょう。



のびっ子広場

「ヨガ教室」 納田 沙紀 講師

と き 9月5日(水)

時 間 午前10時～11時30分

と ころ やまぶき保育園

持ち物 お茶・タオルなど

【問い合わせ先】

やまぶき保育園 TEL 52-0019

住民福祉課 TEL 52-0111

「国民年金保険料免除制度」等の申請について

保険料が納め忘れの状態、万一、障害や死亡といった不慮の事態が発生すると、
障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられない場合があります。

経済的な理由等で国民年金保険料を納付することが困難な場合には、保険料の納付が免除・猶予となる「保険料免除制度」や「納付猶予制度(50歳未満)」がありますので、住民登録をしている市区役所および町村役場の国民年金担当窓口で手続きをしてください。申請書は窓口に備え付けてあります。

平成29年度の免除等の受付は平成29年7月1日から開始され、平成29年7月分から平成30年6月分までの期間を対象として審査をおこないます。

また、申請ができる過去期間については、申請書を提出した日から2年1カ月前までになります。

失業等により保険料を納付することが経済的に困難になったものの、申請を忘れていたために未納期間を有している方等は、一度、市区役所・町村役場の国民年金窓口または年金事務所へご相談ください。



【問い合わせ先】 住民福祉課 TEL 52-0111

大和高田年金事務所 TEL 0745-22-3531

「社明パレード」を 実施しました！



今年で67回目を迎えた「社会を明るくする運動」は、7月を強化月間として、全ての国民が力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な地域社会を築こうとする全国的な運動です。

川上村でも各種団体の協力のもと、7月6日に村内啓発パレードを実施しました。保育園、小学校や中学校などを訪問して、記念品の贈呈などの啓発活動が行われました。

「頑張ります！ 栗田です」

「台風ノ秋」を前にして、早くもまた、今までに経験したことのない大雨が発生しました。

7月5日から6日にかけて九州北部地方で発生したこの豪雨は、「平成29年7月九州北部豪雨」と名付けられ、記録的短時間大雨情報「2日間19回」も発表されました。九州といえば、ちょうど5年前にも同地域で「平成24年7月九州北部豪雨」と命名された記憶に新しい大雨が発生しています。「災害は忘れたころに…」は遠い昔の話でしょうか。

記録的短時間大雨情報とは、数年に一度程度しか発生しないような短時間の大雨を観測し、その降雨が水害や土砂災害につながる雨量であることを知らせるもので、各地域で基準は違えど概ね1時間

雨量が100ミリを超えた時に発表されます。今回福岡県朝倉市では、1時間雨量で129.5ミリもの猛烈な雨が観測され、さらに1日の総雨量が545.5ミリを記録しました。いずれも今年最高となるものです。(8月1日現在)

ちなみに昭和34年の伊勢湾台風では、迫付近で最大1時間雨量が86ミリ、1日の総雨量は562ミリと記録されています。(広報「村政だより」第27号より) この数字からも、今回の雨がいかにも「異常であったか」がうかがえます。

間もなく本格的な台風シーズンに突入します。9月2日に実施する防災訓練にはぜひ参加していただき、「命を守る行動」を考え、備えてほしいと思います。村としても村民の皆さまにより安心して暮らしてもらえよう、9月よりさらに危機管理体制を整えていきます。

防災訓練を実施します！

大地震を想定した防災訓練（避難訓練）を実施します。

災害は、いつ、どこで発生するか分かりません。災害時には地域住民の協力が大切です。

もし、災害が起こってもあわてず行動するためには繰り返し訓練を行うことが大事ですので、ぜひご参加の程よろしくお祈いします。

- と き：9月2日（土）午前8時30分～
- と ころ：各地区避難所
- 内 容：避難訓練、避難所開設訓練等



非常持出袋はありますか？

防災無線を確認してください

警報発令時や緊急地震速報、村からの重要な連絡等をお知らせする為に各家庭に防災無線を設置しております。

本格的な台風シーズンを迎える前に、放送が聞こえるか、電池が入っているか等確認していただくようお祈いします。

また、放送が聞こえない、機械の調子が悪い場合は役場までご連絡ください。

【問い合わせ先】 総務税務課 TEL 52-0111



防災無線はちゃんと聞こえていますか？



かわかみらいふ通信

忙しいこの時期も、お買い物は移動スーパーで!

夏本番に入り、暑い中いつもお買い物にきていただき本当にありがとうございます。
この時期は品質管理上、お野菜など生鮮食品を冷蔵庫内での販売をすることがございます。
見えづらいときには「あれ積んで?」「あれとって!」などお気軽に申し付け下さい。

バーベキューをしよう!



- ・ソーセージ
- ・エビ
- ・ホタテ
- ・トムロコシ
- ・かぼちゃ
- ・しいたけ 他

帰省した家族のおもてなしに!



- ・お惣菜各種
- ・果物各種
- ・デザート各種
- ・ソフトドリンク各種 他

お供え物もかわかみらいふで!



- ・花
- ・スイカ
- ・メロン
- ・もも
- ・ぶどう
- ・りんご
- ・バナナ
- ・お菓子 他

事前にご連絡をいただければ普段積んでないような商品でも、出来るだけご用意します!
用意に時間がかかる商品もございますので、早めの問い合わせ、ご注文をお願いします。

お知らせ

かわかみらいふでは、ボランティア活動への興味・関心のきっかけになれば...と、川上中学校・ボランティアグループ芽さんが行っているペットボトルキャップ回収のお手伝いをしています。
※キャップを集めるときのお願い
・飲料用・ペットボトルのキャップに限ります。
・キャップは水洗いして、乾燥させてください。



【注文・問い合わせ先】

- 1号車 (担当: すが) TEL 080-1482-4264
- 2号車 (担当: しまたに) TEL 080-1482-9192

【問い合わせ先】
かわかみSS TEL 52・0715
店長: いわた スタッフ: かめい・うえひら

お買い物は村内で!

その他商品についてもお気軽に
お問い合わせください。車検・オ
イル交換・タイヤ交換などは村内
の自動車店をご利用ください。



かわかみSS

帰省されたご家族、ご親戚の方も
もちろん「村民価格」です!

給油の際に「〇〇の家族」「〇〇の親戚」と一声おかけ下さい。村民価格で対応します!

お値打ち価格で販売中!

- ・ウインドウオッシュャー液
- ・バイク用2サイクルオイル
- ・混合油用オイル
- ・ワイパー



図書館だより

川上村立図書館は開館15周年!

夏を楽しむ

図書館に入ると、正面に特集コーナーがあります。季節に合わせたテーマに沿って本を展示していますが、現在の特集は「夏を楽しむ」です。

『最強! 涼野菜レシピ』

監修 幸井 俊高
料理 検見崎聡美 (河出書房新社)

野菜は食べる薬! トマト、冬瓜、きゅうり、なす、とうもろこし・身近な5つの野菜で、体にたまった“余分な熱”を取り除き、疲れを取ってすっきり元気になれる、63のレシピ!



『甲子園の詩 敗れざる君たちへ』 阿久 悠 (幻戯書房)



自他ともに認める野球好きだった作詞家・阿久悠氏が、甲子園の全試合を観戦してその日一番の感動シーンを詩に書く…。スポーツ紙のそんな企画をまとめたものです。高校野球ファンならずとも、汗と涙にまみれた、あの熱く特別な夏を感じる一冊となるでしょう。

図書館 DE トーク!!

図書館は本を借りたり、読んだりする所…。

いいえ、それだけではありません。いろいろな取り組みをしています!

「図書館 DE トーク」もそのひとつ。日ごろ感じていることや、図書館への要望などもお聞かせください。予約は不要ですのでいつでもお気軽にのぞいてくださいね!

とき 8月23日(水) 午後1時30分～ **ところ** 図書館

【問い合わせ先】川上村立図書館 TEL 52-0144

臨時休館のお知らせ

9月1日(金)～9月8日(金)の間、図書館システムのリニューアルのため臨時休館とさせていただきます。再開館日よりパソコンが新しくなり、本の検索などに、より便利で使いやすくなります。しばらくの間ご不便をおかけしますが、どうかご了承ください。

なお臨時休館に伴い、長期特別貸し出しを行います。

8月17日(木)～8月30日(水)の間は、一人10冊まで、4週間借りいただけます。ぜひ、ご利用ください。

去る7月19日、土倉庄三郎翁没後100年記念事業のひとつ「土倉庄三郎翁ゆかりの地めぐり」に参加しました。同志社大学今出川キャンパス敷地内には、重厚なレンガ造りの建物が並んでいます。そのいくつかは明治時代に作られた国の重要文化財。土倉翁が同志社大学設立に際し、多額の寄付をしたことはよく知られています。その金額はこの建物一棟分にも匹敵すると説明がありました。

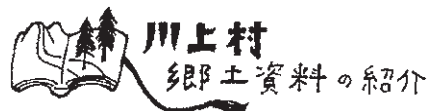
また、土倉翁と新島襄が初めて顔合わせをしたといわれる、新島旧邸も訪ねました。歴史の舞台を実際に訪れ、土倉翁をより一層誇りに感じられる一日となりました。

図書館カレンダー

●色の日が休館日●

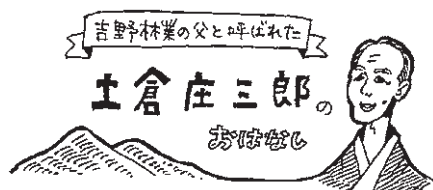
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
8	6	7	8	9	10	11
月	13	14	15	16	17	18
	20	21	22	23	24	25
	27	28	29	30	31	

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
9	3	4	5	6	7	8
月	10	11	12	13	14	15
	17	18	19	20	21	22
	24	25	26	27	28	29
						30



「かみのみあと 一大和の聖地」 (奈良県神社庁)

奈良県神社庁が庁舎完成を記念して平成24年に編纂した、大和の伝承を収録したものです。川上村の項では、「川上村史」より引用された井光の「神武天皇説話と川上村」が、「大和の伝説(増補版)」より引用された柏木及び寺尾の「軍勢岩と御首乗岩」、そして高原の「神主ふたりある神社」が掲載されています。



～樹と水と人の共生・川上村の情報～

かわかみ満足ガイド

匠の聚

●匠の聚フォトコンテスト2017作品募集！

川上村の情景～あなたが捉える川上村の魅力～と題し、心動かす作品を広く募集します。

自然風景や動・植物などのネーチャーフォト部門、また人々の暮らしや催事、文化や歴史など時代や社会が写し出されているドキュメント部門があり、1人何点でもご応募が可能です。

写真をとおして川上村の魅力が大勢の方にお届けしたいと考えています。どしどしご応募ください。

締切 9月30日(土)

発表 10月下旬

表彰 10月下旬予定

※応募用紙(自作可)に必要な事項を明記の上、作品裏面に貼付のうえ匠の聚までご応募ください。応募票は匠の聚ホームページからダウンロードすることも可能です。

【問い合わせ先】 匠の聚 TEL 53-2381

かわかみ♡コン

独身男女で集う秋のBBQ！ 婚活イベントを開催します！

と き 10月29日(日)

午前11時～午後5時

と ころ 白川渡オートキャンプ場 など

定 員 男女とも各10名

参加費 男性3,000円・女性2,000円

対 象 村内に在住または居住意志のある

20～40代の独身男性

20～30代の独身女性

締切 9月22日(金)まで

詳しくは今月号の折込チラシをご覧ください！

【問い合わせ先】 定住促進課 TEL 52-0111

森と水の源流館

がんばれ宿題!!

※入館料は全て別途必要になります。

●昆虫図鑑づくり

身近な昆虫の図鑑を虫ハカセと一緒に作ります。

と き 8月15日(火)・16日(水)

①午前10時～12時

②午後2時～4時

定 員 各20名

参加費 1個300円

講 師 古山 暁(まくろみあ)

●切って貼って花づくり

花卉の絵を切り貼りしてオリジナルの花を作り、額縁に入れて飾ります。

と き 8月20日(日)

①午前10時～12時

②午後2時～4時

定 員 各20名

参加費 1個500円

講 師 小川こころ(匠の聚イラストレーター)

●企画展「ばった Batta to バッタ展」

川上村の昆虫を長きにわたって記録し続けた昆虫生態写真家の伊藤ふくおさんが図鑑などに使用した川上村の昆虫の写真の原画等を展示します。

と き 7月1日(土)～10月29日(日)

展示についてのミュージアムトークを8月11日(祝)森と水の源流館、8月13日(日)ふれあいセンター(ミニ観察会あり)にて行います。

【問い合わせ先】

森と水の源流館 TEL 52-0888

かわかみ遊水フェスタ開催中!!

村内各団体・施設で開催するかわかみ遊水フェスタ。

様々なワークショップを予定しておりますので、ぜひお立ち寄りください。

ふるさと市開催日

【8月】 11日・12日・13日・20日・27日

【9月】 3日・10日・16日・17日・18日・23日・24日

【問い合わせ先】 地域振興課 TEL 52-0111



第3弾

ちびっこ増やし隊

入場無料

山の音楽会

in川上村

歌って踊って、みんなで楽しもう!



とき 9月18日(月・祝)
ところ ふれあいセンター
(北和田)

開場 午後1時30分
開演 午後2時
出演 榎原市吹奏楽団
山の音楽隊



入場料 無料
演奏曲 さんぼ・上を向いて
歩こう・伝説の演歌
メドレー・ふるさと・エビカニクス
ほか



たくさんのお来場お待ちしております!

【問い合わせ先】ちびっこ増やし隊事務局
(定住促進課内) TEL 52-0111

川上村を磨こう!

ボランティア連絡協議会で、合同の清掃活動を行います。ぜひご参加ください。

とき 8月27日(日) 午前7時30分～
集合 ふれあいセンター下広場(乗り合わせ移動)
ところ 上谷地区
持ち物 軍手、火ばさみ、手鋏、鎌、ちりとり その他清掃道具

【問い合わせ先】ボランティア連絡協議会事務局 TEL 52-0294



今、学校で

川上中学校 1学期を終えて

1学期を振り返ると、多くの方々のお世話になり、生徒たちは様々な学習をさせていただきました。心から感謝申し上げ、ごく一部で恐縮ですが、行事等の様子を紹介します。

4月10日 第36回入学式
7名の1年生が入学しました。



4月25日～28日 修学旅行
2・3年生が沖縄で平和学習



5月12日 1年生社会見学
絞り染め体験と奈良公園散策



6月6日 防災訓練
火災避難訓練と消火器体験



6月20日 世代間交流
ことぶき大学の皆様と交流



7月4日 食育実習 草餅と
こむぎ餅の作り方を教えて頂きました。



7月6日 社明運動啓発集会
ご講話及び啓発物品の贈呈



7月12日 校内俳句教室
矢野先生にご指導頂きました。



教育かわがみ

第55回 教育長通信

☆川上村の教育

「子どもは希望の光」

「子どもたちが幸せに

生きられる世の中に」

夏休みも半ばを迎えました。夏休みと言えど小学校は水泳指導や行事、中学校は学習指導（学習会含む）や部活動などで登校する日が大変多いです。それに伴い先生たちも指導や引率に忙しい毎日を送っています。

でも、子どもたちはにこやかで、異口同音に「登校は苦にならない。学校が楽しい」と言います。私の子ども頃とは違って、今は学校が多く仲間や先生たちに出会える唯一の場所であるからだと思いますが、「学校が楽しい場所」であることは川上村の子どもたちにとって幸せなこと、大人にとっては嬉しく安心できます。このすばらしい川上村の教育環境を大切に守り、次代に引き継いでいきたいと考えています。

☆いじめについて

子どもたちを学校嫌い、不登校に追い込む大きな要因にいじめがあります。幸いにして今のところ、川上村では世間を騒がしているようないじめは発生していませんが気は抜けません。「いじめはどの子どもにも、どの学校でも起こりうる」との認識を持って、それぞれの役割と責任を果たす必要があります。教育の第一責任者は保護者であり、取組の主体は学校と教育委員会です。

☆いじめに対する取り組み

吉野郡東地区は大淀町から下北山村に至る3町6村の広範囲にわたり日常生活の上で繋がりが深いので、いじめ等についても町村を跨る事象が発生する可能性があります。そのような場合、協力し合って解決を図る手立てが大事になります。

そこで、吉野郡（東）教育長会は、関係諸機関の協力を得て、昨年、吉野郡（東）地区いじめ防止対策連絡協議会を設立、有事の際の対応準備を整えました。しかし、あくまでも取組の主体は各町村です。この組織が始動しなくてもいい毎日を送りたいものです。

☆協議会の構成機関等

吉野郡町村会会長（川上村栗山忠昭村長）の委嘱を受けた次の機関の代表者により協議会が構成されています。

- 吉野郡（東）教育委員会協議会
- 吉野郡（東）教育長会
- 吉野郡（東）校長会
- 吉野郡（東）連合PTA
- 奈良地方方法務局五條支所
- 吉野警察署生活安全課
- 桜井警察署生活安全課
- 高田子ども家庭相談センター
- 臨床心理士
- 奈良県教育委員会生徒指導支援室

去る7月26日（水）、吉野町公民館において本年度の会合を持ちましたが、今のところ地区内でも事象の発生はないとのこと、安心してました。



◇8・9月の学校の動き

9 (土)	8 (金)	7 (木)	5 (火)	4 (月)	2 (土)	1 (金)	31 (木)	29 (火)	27 (日)	26 (土)	22 (火)	20 (日)	11 (金)
郡科学作品展	今井小との交流	3年学力テスト	運動会実行委員会	給食開始	村防災訓練	二期期始業式	郡野外観察学習会	給食終了日	県選手権大会・卓球	県選手権大会・卓球	全校登校日	第15回村剣道交流大会	祝日
郡音楽会									県選手権大会・卓球	県選手権大会・卓球	桜井市内中学校との教育交流会		山の日

【小学校】

夏休み中に水泳指導や水泳記録会、県水泳記録会出場などに取り組んでいます。プール開放日（8月17日・21日・23日）もあります。

【中学校】

夏休み中に学習補充、学習会、部活動、県総体・県選手権出場などがあります。8月22日には桜井市立中学校代表生徒たちとの交流会を持ちます。

最終回!

かわかみことば特集

各地区の方言を紹介するにゃ〜

東
山
編

山 言 葉

- めんば めんづ
- おいねこ 背負子
- けんずい } 間食
- ちょうば }
- じょうげ 泊りがけの山仕事
- おしまい 仕事を終えること
- どちわびき ロープで水を運び出す
- かたげびき かついで水を運び出す
- げす 天秤棒
- しばごや 薪を置くところ

最近テレビで全国各地の方言が取り上げられ、ドラマなどでも昔なつかしい言葉が語られています。もちろん私達の村でも、昔の言葉で話されている方がいます。広報編集委員会では、温もりのある方言を大事にし、先人から伝えられた文化を後世に残すため、各大字を訪問し、取材をさせていただきました。隣近所の貴重な語り文化としていつまでも残される事を願います。
(尚、昔から伝わる方言の性質上、そのまま掲載致しました)

方言クイズ

何のことかわかるかな？

- あいから
- くわしん

※答えは特集の中にあります

家庭と生活

- おとさん } 父
- おどっつあん }
- おか おかん } 母
- おかちゃん }
- おじ おじん 祖父
- おば おばん 祖母
- あんにゃん 年上の男性
- わい 私
- おいちゃん 父のおじさん
- おばちゃん 母のおばさん
- たなもと 流し (洗ひ場)
- じしなげ 流しの水をためる所
- せんち 便所

食べ物

- およま } 前日に焼いた大麦
- よまし }
- にだい 焼いたおかず
- くわしん } おかし
- ほろせき }
- おみ おじやの様なもの

日常会話

- たんど たくさん
- ベっこ 別々の
- おたごら あぐら
- かたげる かつぐ
- えわし 弱い人
- ほんでに } それから
- ほてから }
- だちん お駄賃 (お菓子など)
- のいどね どのいていろ
- あいさに ときどき
- いんきま 分家
- おます お供えする
- たばる いたたく
- まくる ころがす
- あんばいする 良くする
- ひこずる ひきずる
- あいから 普段から
- はつより 年初めの総会
- めげったん 名目
- そろはっちゃ そろです

語り部さん (敬称略)

辻内 鉄治	今西 新治	新子 久繼
森口 倶充	阪口 文男	福西 久治
出口 辰夫	徳田 升作	山崎 伸一
松本 房子	小向 皎夫	
辻内 豊子	小向 春代	
上西 斌夫	梅本 昌司	



26大字を回り終えて

「いつも「かわかみことば特集」をご愛読くださりありがとうございます。この8月号をもちまして、無事26大字すべての方言を掲載できました。取材にご協力いただいた皆さま、購読をいつも楽しみにして下さっていた皆さまに、心より感謝申し上げます。約2年間取材を続けて、川上村の中でも各大字ごとで少しずつ方言が違い、これも大切な文化の一つであり後世に語り継いでいくべきものであると強く感じました。

また、新しい世代で集まり、昔話に花を咲かせて談笑するといふ、とても居心地のいい素敵な空間を、私たちも共有させていただくことができうれしく思います。

かわかみことば特集は今月号で終了しますが、またすぐに新しい特集を考え、皆さまのもとへお邪魔したいと思えます。その時は取材へのご協力よろしくお願ひします。

広報「かわかみ」編集委員会

委員長 松本 修

森と水の源流館だより

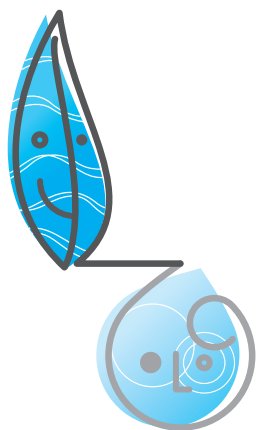
August, 2017 vol.177

TEL 52-0888 FAX 52-0388 (水曜休館)

川上村の名所・旧跡 其の十七

「旧大塔神社（瀬戸）」… 大塔神社は現在、粉尾の十二社神社に合祀されています。その旧社地には、カッパのガタロウを封じ込めたと言い伝えられている石があります。中奥川と吉野川が合流する白川渡にも、かつてガタロウを封じたとされる松がありました。川上村内でも中奥川沿いは水に関わる伝説が多い場所です。

※村内の名所・旧跡を簡単に紹介します。エコツアーなどに活用できるように情報を充実させたいと思います。



水が流れ続けるということは、生き物たちの生存にとって、非常に重要な意味を持ちます。私たち人間は、水の無いところには、パイプをつないだり水筒をもっていったりと水を運ぶことで生存することが可能ですが、生き物たちはそうはいきません。私が水源地の森に入るようになって、15年がたちましたが、一度も水が枯れたことがありません。当たり前のこと



7月の水源地の森

7月の水源地の森

7月に入ってもなかなか雨は降りません。それでも、いつもより少ないとはいえ、「吉野川源流―水源地の森」にはきれいな水が流れ続けています。8日には今年2回目の水源地の森ツアーを実施し、穏やかな森で、水源地の大切さを学んでいただきました。



水源地の森の溪流の岩に生えるアオハイゴケ

うで、すごいことです。この溪流の水湿環境に生きるアオハイゴケというコケ植物がいます。溪流のきれいな水が流れ、いつも濡れているところに生育しています。川上村ではごく普通の種ですが、乾燥や水質汚染には弱いコケだと考えられます。本種が最近、大阪市の繁華街難波の法善寺にある水掛不動尊を覆うコケだということに気づきました。聞



苔生す難波の水掛不動尊

けば、お不動さんに掛ける水は、きれいな井戸水だそうです。これを、人の手によって乾く間もなく24時間掛け続けていることが、アオハイゴケの生存を可能にしています。毎日いったい何人の人が水をかけているのか気になるところですが、かなりの労力であることは想像に難くありません。自然の力で流れ続けるきれいな水に生かされる源流のアオハイゴケ。そして人の力によって掛け続けられるきれいな水によって生かされる難波のアオハイゴケ。両者を比較すると「続ける」という言葉の重さに気づきます。私たちは、毎日続けられている森のはたらきによって生かされています。

みんなで考えよう！川上村の環境

その86 ～近隣への声掛けと気配りで安心の住環境を！～

活動推進の基本目標

1. 自慢の種（自然資源）を守り育みます。
2. 自慢の種と調和する快適・安全な環境を育みます。
3. 持続可能な仕組みを育みます。
4. 地球環境に対する人類の働きかけの素晴らしい見本となることをめざします。

スズメバチが猛威を振るう季節になりました

スズメバチは、樹上、民家の屋根裏や軒下といった、巣の拡大や出入りがしやすいひらけた場所に巣をつくります。特に8月から10月にかけては活動が活発になるので大変危険です。



キイロスズメバチ

巣を発見したら…

不用意に近づくのは大変危険です。きちんとした知識や十分な装備がない状態でのスズメバチの駆除は絶対に行わないでください。



スズメバチの巣

まずは役場へ連絡を！

村では、安全にスズメバチの駆除が行えるように、防護服や器具の無料貸し出しを行い、装備の充実にも取り組んでいます。

また専門業者の紹介も行っていますので、高い所にできた巣や、足元が不安定な場合などは、無理をせず専門業者に依頼することをお勧めします。

自分の土地や建物でない場合は、それぞれの持ち主や管理者に伝えるようにしてください。



防護服

【問い合わせ先】水源地課 TEL 52-0111

保健師職員採用共同試験のご案内

あなたを地域の健康を支えるプロとして
奈良県内の自治体は求めています!

試験の特徴

この試験は、奈良県内の5村川上村・黒滝村・野迫川村・十津川村・東吉野村と奈良県が保健師職員を採用するために共同で行う試験です。

受付期間 8月1日(火)～8月31日(木)

試験期日 9月17日(日)

試験会場 奈良県自治研修所

詳しい情報は、奈良県人事課ホームページの「職員採用選考試験情報」のページ
(<http://www.pref.nara.jp/dd.aspx?menuid=9063>)
を参照してください。

【問い合わせ先】

奈良県総務部人事課人事係 TEL 0746-27-8349
〒630-8501 奈良市登大路町30番地

川上村役場職員募集

詳しくはホームページをご覧ください。

募集職種 ①一般事務職 若干名

②一般事務職(医療事務経験者) 1名

受験資格

- ・昭和53年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた人で、地方公務員法第16条に規定する欠格事項に該当しない人
- ・高等学校卒業程度以上の学力を有する人
- ・川上村内に住所を有する者又は、採用後に定住できる方

- ・②については、3年以上の経験を有する人

受付期間 平成29年8月25日(金) 必着

※土・日・祝日は受付できません

試験期日・試験会場・試験科目

	第1次試験	第2次試験
試験期日	9月17日(日)	10月中旬
試験科目	一般教養試験 事務適性検査	面接
試験会場	川上村役場	

合格発表 平成29年10月中旬

採用日 平成30年4月1日

【問い合わせ先】 総務税務課 TEL 52-0111

消防職員募集のご案内

奈良県広域消防組合では、平成30年4月1日採用予定の消防職員を募集します。

対象 大学・短期大学・高校を卒業した者

詳細 詳しくは、奈良県広域消防のホームページをご覧ください。

<http://www.naraksk119.jp>

(8月上旬に掲載予定)

【問い合わせ先】

橿原市慈明町149番地の3
奈良県広域消防組合消防本部人事企画課
人事係 TEL 0744-20-1119

自衛官募集のご案内

①自衛官候補生(任期制)

対象 18歳以上27歳未満の男女

受付期間 年間を通し随時

試験期日 男子・女子 8月26日(土)・27日(日)

男子 9月17日(日)・23日(土)

女子 9月24日(日)

②一般曹候補生(陸上・海上・航空自衛隊)

対象 18歳以上27歳未満の男女

受付期間 7月1日(土)～9月8日(金)

試験期日 【一次試験】9月16日(土)

【二次試験】10月7日(土)

③航空学生(海上・航空自衛隊)

対象 海上 18歳以上23歳未満の男女

航空 18歳以上21歳未満の男女

受付期間 7月1日(土)～9月8日(金)

試験期日 【一次試験】9月18日(祝・月)

【二次試験】10月中旬予定

【三次試験】11月中旬～12月中旬予定

【問い合わせ先】

自衛隊奈良地方協力本部 五條地域事務所
TEL 0747-22-3789

お詫びと訂正

広報かわかみ7月号の22ページ上段の人権啓発標語の記事で、優秀賞を受賞した三宅叶恵さんの学年が「川上小学校5年生」となっていますが、正しくは「川上小学校2年生」です。訂正するとともに深くお詫び申し上げます。

広報編集委員会



川上俳句会

矢野典子選

特選 一輪の萱草風の神威岬かむいさき

住川 準典(武木)

〔評〕北の果、神威岬には波音と風の音のするばかり。さむざむとして殺風景の中、一輪の萱草なのに、そこには華やいだ目を癒してくれる色彩があった。広大な景色と烈しい自然の音が含まれた良い作品。

特選 稚抱いて帰ると云ふに百足出て

阪本 蓉子(東川)

〔評〕久しぶりに大きくなった稚を連れて帰ると知らせがあった。楽しみだと思いを膨らませている矢先、百足が出て来て慌てた。何でこんな日に。その仕末に慌てている情景が鮮明だ。

特選 駒鳥や白む夜明けの原生林

前田 景子(大滝)

〔評〕祈る様に透き通った駒鳥の声、早朝の原生林に靄がかり墨絵の様な景色が広がる。視覚、聴覚、皮膚感覚まで備えた格調ある作品。

佳作 目覚むれば喜雨となりぬしうれしさよ

新子谷生子(北和田)

入選 ひとすらに生きて一息新茶酌む
葦で巻き棕櫚でくくりしちまきかな
裏庭にびっしり咲けり九輪草

上田 一郎(伯母谷)
古瀬 和子(大滝)
竹田サダ子(大滝)
辻井 清子(大滝)
望月 彰美(迫)

山桜桃息弾ませてとり食ぶる
万緑の志摩を染めゆく夕日かな

松本 全代(大滝)

てんいち先生



(川上村人権・同和問題啓発活動推進本部)

診療所からのお知らせ

【整形外科診察日】

とき 8月16日(水)
受付時間 午前8時30分～11時30分

【巡回診療日】

とき 8月22日(火)
受付時間 午後2時～3時30分
ところ ふれあいセンター(北和田)
※受診される方は保険証をご持参ください。

【問い合わせ先】

川上診療所 TEL 52-0344



役場からのお知らせ

- ◎退職(6月30日付)
成田 篤(住民福祉課主事)
- ◎県庁からの派遣職員の異動(7月10日付)
市町村振興課
主任主事 釜谷 雄亮(定住促進課主事)
住民福祉課
主任 宮田 昌典(農業経済課主査)
- ◎人事異動(7月17日付)
地域振興課
主事 杉田 好平(かわかみらいふ事務局員)

実技救命講習のご案内

9月9日は「救急の日」です。
また、この日を含む1週間は「救急医療週間」と制定されています。
吉野消防署ではこの期間を前に、実技救命講習を開催します。
受講希望の方は、下記の要領でお申込みください。

実技救命講習とは

救命入門コースや応急手当Web講習(eラーニング)を事前に受講された方が対象になります。

日時 9月2日(土) 午前9時～11時
開催場所 吉野消防署(吉野郡吉野町大字宮滝17-1)
申込期間 8月1日(火)～8月28日(月)
申込場所 吉野消防署
実施要領及び申込用紙

奈良県広域消防組合ホームページにてご確認ください。また、申込用紙もダウンロードいただけます。

〈奈良県広域消防組合ホームページ
<http://www.naraksk119.jp/>〉

【問い合わせ先】

吉野消防署 救急課 TEL 0746-32-1011

お誕生日おめでとう！「ますます元気に大きく育ってね」

広報の発行月に誕生日を迎える小さな子どもたちを紹介していきます。
子どもたちは村の宝です。皆さん大事に見守っていきましょう。(敬称略)
※年齢表記は今月の誕生日で迎える年齢を記載しています。



ふるかわ れい
古川 怜 (宮の平)
(平成27年8月3日生まれ・2歳)

お話が上手な怜ちゃん♪
2歳の誕生日おめでとう！



うめもと ゆめ
梅本 悠愛 (高原)
(平成26年8月12日生まれ・3歳)

ゆめちゃん、3歳おめでとう☆
ゆめちゃんの笑顔にいつも元気をもらっています。
ゆめちゃん、ありがとう！



とど こたろう
百々 琥太郎 (白川渡)
(平成25年8月5日生まれ・4歳)

こたくん4歳のお誕生日おめでとう！
無邪気な笑顔にゆっくりだけど1つ1つの成長、
幸せなプレゼントをいつもありがとうございます。
大好きだよ～!!

HAPPY BIRTHDAY

日当たりのよい山野の草地、川原などに生育する高さ約80～150cmの多年草で、九州・四国・本州・中国・朝鮮に分布する。花期は6～7月で、茎の先に薄黄色の総状花序をつける。川上村では吉野川沿いで見られる。
名前の由来は、根をかむとククララするほど苦いので、眩草と呼ばれたことから。全草有毒であるが、漢方では根を乾燥させたものを苦参と呼び、黄疽、下血、健胃薬などとして用いられる。

ク
ラ
ラ

(マメ科)



かわがみの草花

村の人口

7月31日現在			
人口総数	1,499人	(-3人)	
男	708人	(-3人)	
女	791人	(±0人)	
世帯数	833世帯	(±0世帯)	
7月中の異動			
転入	1人	転出	1人
出生	0人	死亡	3人

社会福祉協議会へ次の方から
善意が寄せられました(敬称略)
10万円 亀井 一利(高原)
亡き父の供養として

福本 虎之祐(西河) 7月18日 89歳
上平 和子(迫) 7月25日 82歳

おくやみ (敬称略)

川上村では「川上村応援寄付」と称し、寄附を募っています。左記の方から寄附金がありました。10万円 匿名希望

川上村応援寄付金